

佐賀市立金立小学校 学校便り 第17号

きんりゅう

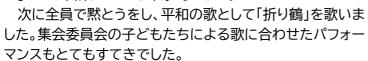
学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和5年7月14日発行 文責 校長 副島 和久

7.13 平和集会を行いました!

7月13日(木)に金立小学校では、6年生が中心となって平和集会を行いました。 はじめに6年生の代表の子どもたちがこれまでの戦争の歴史や平和の大切さなどを 全校の子どもたちに訴えました。「平和は自らの手でつくっていかなければいけな い」という言葉がとても印象的でした。



その後、6年生から、縦割り班ごとに全校で折り鶴を折ってほしいとの提案がありました。これらの折り鶴は、10月に6年生が修学旅行で訪れる長崎で金立小学校みんなの平和への気持ちとして平和公園に奉納するためのものです。

ここまでで前半は終わりました。

その後、1年生、2年生、3年生は、教室に戻り、「ながさきの子うま」という DVD を視聴しました。4年生、5年生、6年生は被爆体験をお持ちの語り部 右近 守 さんのお話を聞きました。右近さんは4歳の時に長崎で被爆されたそうです。

右近さんのこれまでの生い立ちなども交えながら、戦争の 悲惨さや平和の大切さ、そして、2度と戦争という過ちを犯 すようなことがあってはいけないという強い思いを聞かせて いただきました。82歳とは思えないほどお元気で、子どもたちに熱いメッセージを送っていただきました。

最後に校長からは、右近さんのお話を受けて、① 戦争を体験した人が少なくなる中で、戦争の悲惨さ、平和の大切さといったような思いを私たちが引き継いでいかなくてはいけないということ、② 戦争は過去のことでなく、今も地球上で、戦争で苦しんでいる人がいるということをどう考えるのか、人と人とが殺しあう戦争が続いている事実に対して、どうすればよいのかということ、③ 右近さんの話にあったように「戦争は国と国とのけんか」であり、どちらも自分たちが正しいと思っていて譲らない。でも、その国を動かしているのは人であるから、私たちが今すぐにできることは、まずは自分のまわりにいろいろな人がいて、いろいろな考えをもっているということを認めることができるようにすること。(難しい言葉で「多様性の尊重」と言います。)そして、そのためにも、まずは自分自身の心を豊かにすることが大切であるということ などを話して集会を締めくくりました。



学校 HP もご覧ください



戦争と平和について話す6年生の子どもたち



平和の歌「折り鶴」に合わせて振付を踊る子どもたち



子どもたちにお話していただいた 右近 守 さん

金立小 給食室の皆さんを紹介します!





左写真 学校給食調理員の石橋さん、末次さん、 鳥越さん、栄養職員の松永さんです。 上写真 学校給食調理補助職員の香田さん、山田 さん、堺さんです。

毎日、給食室で 金立小学校のおいしい給食を作って教室棟まで運んでもらっている皆さんです。本日で1学期の給食は終了しました。2学期もおいしくて栄養満点で何より安全第一の給食をよろしくお願いいたします。子どもたちも先生たちも、みんな楽しみにしています。

よい歯のコンクール 入賞おめでとう!

金立小学校では毎年、6年生を対象に「よい歯のコンクール」を行っています。今年度も、6月7日の昼休みに、一次選考に選ばれた6年生6名が審査を受けました。この日は、学校歯科医の武富先生も審査に来ていただきました。そして、審査の結果は、6月20日(火)の「歯を大切にし、きちんとみがこう集会」の後に、養護教諭の野田先生から発表がありました。審査の結果は以下の通りです。



第1位 金子 花 さん 第2位 光武 明咲実 さん 第3位 陣内 心 さん

7月 13 日(木)の昼休みに、校長室で表彰式を行いました。 欠席の人は後日、行います。

夏季休業中の行事などをお知らせします!



7月18日(月)、19日(火)及び終業式の20日(水)は、給食はありません。午前中3時間で11時下校です。